

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	038 特別職報酬等審議会事務											
予算科目	01-020102- 人事管理費					担当部課	総務部人事課					
市長公約							係名	人事係				
戦略プラン								新規・継続	継続			
								事業分類	自治事務（任意）			
								事業体制	職員のみ			
個別計画								事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市特別職報酬等審議会条例					SDGs						

事業の概要

対象	
目的	市長、副市長及び教育長の給料並びに議員報酬及び政務活動費の適正額を確保する。
概要 (取組内容)	市長の諮問に応じ、市長、副市長及び教育長の給料の額並びに議員報酬及び政務活動費の額を審議する。 つくば市特別職報酬等審議会で決定した内容を市長に答申する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額	(千円)	192	240	300	300	300
	決算額	(千円)	0	240	0	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	0	240	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,362	5,068	1,445	5,054	5,054
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.70	0.20	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	96.00	0.00	90.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	市民委員の参加
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		次回開催の準備として、他自治体の状況調査を行った。
成果		
課題	業務	議員報酬及び政務活動費のあり方について検討が必要。
	組織、予算等	
改善目標		次回開催の準備として、長期欠席した場合の支給方法や期末手当基礎額の加算率の調査研究を進める。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与		
優先度		

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	040 職員研修事業									
予算科目	01-020102-11 職員研修に要する経費					担当部課 係名	総務部人事課			
市長公約	12		17	18			人材育成係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	研修実施計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	地方公務員法、つくば市職員研修規則					SDGs	05ジェンダー平等を実現しよう			
							08働きがいも経済成長も			
							17パートナーシップで目標を達成しよう			

事業の概要

対象	職員
目的	時代に即応する公務員たる資質を備えさせる。
概要 (取組内容)	職員が地域の実情に応じた行政課題について、責任をもって当該対応策を自主的に選択し、創意工夫して取り組むことのできる自己能力開発と資質向上の行動を積極的に支援する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	10,835	10,459	9,976	9,976	9,976	
	決算額	(千円)	8,055	7,704	7,875	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	8,055	7,704	7,875	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,641	8,757	9,407	10,845	10,845	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	1.20	1.20	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	174.00	193.40	296.00	200.00	200.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	基本研修の役立ち度（フォローアンケート結果）（ % ）					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	91.4	91.4	91.4	91.4	91.4	91.4
	実績	94.7	92.6	92.6	89.7	94.8	93.9
	指標の概要	基本研修を受講した職員を対象に年度末に行う、研修役立ち度アンケートの集計結果					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		新任職員研修（中期課程）において、キャリア形成支援に関する研修を実施した。
成果		職務を遂行する上での自己課題・強みについて振り返り、身近なロールモデルである先輩職員の観察等を通して、自身のキャリアに主体的に関わる必要性について意識づけを行った。
課題	業務	研修成果を効率的に実践的スキルに繋げるためには、職場内研修（OJT）との連携が不可欠であることから、OJTのあり方について見直すとともに、効果測定結果を踏まえた研修科目のアップロードが必要である。
	組織、予算等	
改善目標		研修の実施に当たっては、単なる知識の習得に止まらず、職員の意識変革・モチベーション向上など、前向きかつ主体的な行動変容につながるような科目設定を行う。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	042 職員の給与・福利厚生事務									
予算科目	01-020102-12 給与事務・福利厚生に要する経費					担当部課 係名	総務部人事課 給与・厚生係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	一部委託			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市職員の給与に関する条例、地方公務員等共済組合法、市町村職員退職手当条例、健康保険法、他					SDGs	05ジェンダー平等を実現しよう			
							08働きがいも経済成長も			

事業の概要

対象	職員
目的	公務能率の増進
概要 (取組内容)	給与・各種手当の支給、給与からの控除、団体保険に関すること、年末調整、給与予算編成、会計年度任用職員予算令達 等 退職手当に関すること、共済保険証関係（就職・退職・扶養など）に関する事務、職員の病気等の給付事務、共済年金に関する事務、職員互助会に関する事務、公務災害補償に関すること、会計年度任用職員の社会保険・雇用保険に関する手続 等

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	49,955	50,471	52,428	66,428	66,428	
	決算額	(千円)	49,357	52,171	50,977	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	49,357	52,171	50,977	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	30,184	31,848	33,666	31,264	31,264	
	内訳	正職員従事割合	(人)	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00
		正職員時間外勤務	(時間)	1,204.00	1,741.00	1,917.00	1,500.00	1,500.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		適宜、業務整理を行い、法改正等に伴う新たな作業工程の作成、業務内容の見直しにも対応することができた。
成果		給与、厚生 of 各事務について、委託業者との連携のもと、事業計画のとおり遅滞なく実施できた。定額減税への対応や児童手当の制度改正について、制度理解を深め、必要事項を整理し、業務を遂行した。
課題	業務	共済組合、総合事務組合等、関係機関とのやり取りも含め、より効率的な事務執行を行うための委託業者と市の業務体制を構築すること。
	組織、予算等	
改善目標		引き続き業務整理を行うとともに、定例業務に関わる情報提供のほか、法改正等に伴う業務にも確実に対応できるよう委託業者と情報共有を行う。

評価

市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	043 職員採用試験事業									
予算科目	01-020102-13 人事管理に要する経費					担当部課 係名	総務部人事課			
市長公約							人事係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	一部委託			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	地方公務員法					SDGs	05ジェンダー平等を実現しよう			
							08働きがいも経済成長も			

事業の概要

対象	市民、市外在住の人									
目的	継続的な市政運営体制を維持し、住民福祉の向上を図る。									
概要 (取組内容)	事務職のみならず、専門職等の即戦力となる人材及び次世代のつくば市を担う人材を採用する。 優秀な人材を採用するため、選考を段階に分けて実施する。 1 次試験 WEB試験等 2 次試験 筆記試験、集団面接等 最終試験 個別面接									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	5,588	5,995	6,939	6,939	6,939	
	決算額	(千円)	4,689	6,016	6,078	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,689	6,016	6,078	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,641	8,757	9,407	10,845	10,845	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	1.20	1.20	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	174.00	193.40	296.00	200.00	200.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	採用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	80.0	82.0	91.0	114.0	91.0	99.0
	指標の概要	当該年度に実施した採用試験の結果により採用された職員数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		受験者の母集団拡大と質の向上に向け、採用ホームページのリニューアル、就職ガイダンス等を実施し職業理解の促進・魅力発信を行った。
成果		通常採用の他、社会人経験者、障害者、ALTコーディネーターなどの採用を行い、必要な人材を確保することができた。障害者採用では、障害者に特化した広告媒体の活用や、随時募集による選考を実施し、母集団の再構築につながった。
課題	業務	引き続き母集団確保と質の向上を目指し、ターゲット層を意識した採用情報を発信する必要がある。また、経験者採用については、スキルや経験のミスマッチを防ぐための評価基準の設定や見極めが必要である。
	組織、予算等	効率的で効果的な採用プロセスの検討
改善目標		職務適性性の高い人材確保に向けて広報機能を強化するとともに、雇用情勢を意識した採用手法の検討、活躍人材の分析等により、組織が求める人材の確保をより効率的に行う。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	044 人事制度に関する事務									
予算科目	01-020102-13 人事管理に要する経費					担当部課 係名	総務部人事課			
市長公約	12						人事係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	地方公務員法					SDGs	05ジェンダー平等を実現しよう			
							08働きがいも経済成長も			

事業の概要

対象	職員
目的	公務における規律と秩序の維持、更に職員個々の資質や能力の向上に努めることで、市民サービスの向上を図る。
概要 (取組内容)	国家公務員における人事制度の取組及び地方公務員法の趣旨をベースに、人事に関する諸制度の検討・運用を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	6,646	5,557	5,624	5,624	5,624	
	決算額	(千円)	6,760	4,907	5,093	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	6,760	4,907	5,093	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	33,732	23,893	29,197	23,884	23,884	
	内訳	正職員従事割合	(人)	4.80	3.30	3.80	3.30	3.30
		正職員時間外勤務	(時間)	427.00	454.00	700.00	450.00	450.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページや広報紙での情報発信
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	任期の定めのない常勤一般職の職員数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,926.0	1,937.0	1,937.0	1,987.0	2,026.0	2,058.0
	実績	1,926.0	1,936.0	1,937.0	1,987.0	2,026.0	2,058.0
	指標の概要	各年度4月1日時点 前年度実績を基に次年度目標を定める。					

2	指標名	事務職以外の専門職及び社会人経験者の採用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	48.0	37.0	30.0	51.0	56.0	41.0
	実績	48.0	37.0	30.0	51.0	56.0	41.0
	指標の概要	各年度の採用者総数 前年度実績を基に次年度目標を定める。					
3	指標名	人事異動職員数割合 (%)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	19.4	20.7	20.4	17.5	21.6	20.3
	実績	19.4	20.7	20.4	17.5	21.6	20.3
	指標の概要	各年度4月1日付け人事異動（対象範囲に対する割合）					
4	指標名	市からの派遣及び市への受入れの合計人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	36.0	34.0	30.0	29.0	30.0	35.0
	実績	36.0	34.0	30.0	29.0	30.0	35.0
	指標の概要	各年度当初における人数					
5	指標名	人事評価者訓練研修受講人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	512.0	113.0	308.0	317.0	318.0	297.0
	実績	512.0	113.0	308.0	317.0	318.0	297.0
	指標の概要	各年度における修了者数					

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		管理職を目指せる職場環境アンケートを実施した。
成果		人事異動については、人事評価結果、自己申告書等を積極的に活用した。 会計年度任用職員の一部休暇の有給化に向けた例規改正を行った。
課題	業務	組織目標の実現に向けた適切な人員配置
	組織、予算等	
改善目標		各部署の状況や職員の能力等を適切に把握し、適正な人員配置に努める。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	2	事務事業の統合、縮小を検討する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	